

令和6年度 宗像の郷中央学園

宗像市立中央中学校PTA総会 校長挨拶

令和6年4月20日

保護者の皆様、こんにちは。校長の竹原でございます。

保護者の皆様におかれましては、御多用の中を、授業参観、そして、PTA総会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃から、PTA活動、御理解と御協力を頂き、重ねてお礼を申し上げます。

本校は今年で創立78年目を迎える宗像の地で一番歴史のある中学校の一つです。先日4月12日の入学式で、7年生151名が入学し、全校生徒431名が揃い令和6年度のスタートをしています。来週の26日には、小中合同遠足があり、中学生の心豊かな温かいパフォーマンスを見られることが楽しみです。

さて、本校は、東郷小・南郷小とともに、中央学園として、共通の学園教育目標のもと、本年度の重点目標に「心豊かな児童生徒の育成」を掲げ、「ふるさとを愛し、進んで、みんなで、最後まで」を合言葉に学校・家庭・地域が連携して教育活動を展開していけたらと思っております。

そのために、まず、ゴール像であるめざす具体的な子どもの姿の「自主自律・自他尊重・郷土愛」の3つの姿を子どもも教師も保護者も地域も具体的な姿をイメージできるようになることが大切と思っております。

しかしながら、変化の激しい社会です。具体的な子どもの姿に近づかせるには、学校だけでは、決してうまくいきません。家庭教育という土台があって初めて学校教育も大きな成果を得ることができると考えます。各家庭教育の基盤があつてこそ、達成できると考えます。そのためにも、保護者の皆様の御理解と御協力による同一歩調が不可欠です。御家庭でも、基本的な生活習慣の育成とともに、3つの目指す子どもの姿について、お話をして頂けると幸いです。どうぞよろしく申し上げます。

結びになりますが、私事ですが、本年度で役職定年となり、校長最後の年となりました。最近一日があつという間に終わります。皆様はいかがでしょう？

特にお仕事と家事、子育ての三立をされている保護者の方にとっては、時間の進む速さが何倍にも感じられるのではないのでしょうか。

そのような中であるからこそ、我が子や子ども達の心豊かな姿や笑顔が大人の大きなエネルギーになると思っております。本校のPTA活動は、誰もが参加できるよう、大きな負担を強いることが無いように様々な工夫がされていると感じています。これからもPTAの諸活動が、子どもたちの健全育成と、保護者の皆様にとって子育ての情報交換の場となると共に、互いの労をねぎらい、保護者と学校の一体感をより一層強いものにするを願って、ご挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。